

共生社会特別委員会調査報告書

当特別委員会は、令和6年5月24日の本会議において付議された次の事件について、慎重に調査を行ってきたところである。現在までの経過及び概況は次のとおりであり、なお引き続き調査を継続すべきものと議決したので報告する。

令和7年5月20日

神奈川県議会議長 柳 下 剛 殿

共生社会特別委員会委員長 山 口 美津夫

1 事件の名称

- (1) 当事者目線の障がい福祉について
- (2) 高齢者支援・認知症対策・ケアラーへの支援の推進について
- (3) 高齢者・障害者等介護の支援について
- (4) 特別支援教育、インクルーシブ教育・人権教育について
- (5) デフリンピック・パラスポーツの推進について
- (6) 部活動の地域移行について
- (7) 多文化共生に向けた取組について
- (8) 人権男女共同参画社会の推進について

2 調査の経過及び概況

(1) 委員会の開催及び調査項目

ア 令和6年7月1日

- (ア) 当事者目線の障がい福祉について
- (イ) 多文化共生に向けた取組について
- (ウ) 困難な問題を抱える女性等への支援について

イ 令和6年10月4日

- (ア) 当事者目線の障がい福祉について
- (イ) 高齢者支援の推進について
- (ウ) 認知症施策の推進について
- (エ) ケアラー・ヤングケアラーへの支援の推進について
- (オ) デフリンピック・パラスポーツの推進について

ウ 令和6年12月12日

- (ア) 当事者目線の障がい福祉について
- (イ) 高齢者・障害者等介護の支援について
- (ウ) 人権教育の推進について

エ 令和7年3月10日

- (ア) 当事者目線の障がい福祉について
- (イ) 特別支援教育の推進について
- (ウ) インクルーシブ教育の推進について
- (エ) 部活動の地域移行について

(2) 委員会調査

ア 県内調査

令和7年1月21日

日本理化学工業株式会社

イ 県外調査

令和7年2月5日～7日

福岡市立障がい者スポーツセンター（外3箇所）